

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.61)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操作によりPCB廃棄物処理を継続しており、4月の処理実績は下表のとおりです。

4月は春期定期点検及び改修工事等の実施に伴い、9日に操業を停止しましたので、処理実績は少なくなっています。

操業状況の紹介として、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB)の搬入状況と受入作業の写真を掲載しました。

今後も安全第一にPCB廃棄物の処理を進めてまいります。

平成21年4月の操業実績

種 別	受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類	169 台	58 台
トランス類	大 型	0 台
	小 型	10 台
	車 載 型	1 台
廃PCB等	4 個	4 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



廃PCBを豊田施設の受入室へ搬入



PCB油が入っているドラム缶の取り出し

## 2. PCB廃棄物の5月の受入計画

平成21年5月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	339 台	
トランス類	大 型	3 台
	小 型	19 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等	8 個	

5月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、少量保管事業者(保管台数が20台未満の事業者)を中心に、豊田市内から31台、愛知県内から307台、岐阜県内から1台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から3台、静岡県内から19台、車載型トランスは静岡県内から2台を受け入れる予定です。

また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から8個を受け入れる予定です。

## 3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、PCB廃棄物の少量保管事業者の方々を対象に、順次『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

4月22日に岐阜市の方々を対象に、同23日に岐阜県本巣市、本巣郡北方町、瑞穂市、山県市の方々を対象にそれぞれ説明会を実施し、弊社から平成21年10～12月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、少量保管事業者間の積み合わせ運搬委託等の説明を行いました。

ご多忙にもかかわらず、22日には26社、23日には31社、計57社の保管事業者の方々にご出席いただきました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



4月23日の説明会の様子

## 4. 春期定期点検等の実施について

平成21年度の春期定期点検は4月13日から5月2日まで次の内容で行いました。

### (1) 災害防止協議会の開催

定期点検を行うにあたり、まず点検開始1週間前(4月6日)に、弊社と点検業者全社(下請け業者を含めて46社)が一堂に会して『災害防止協議会』を開き、①点検期間中の安全作業・安全対策の徹底と共通認識 ②点検中の実施状況報告と周知の徹底等について、お互いに確認しまし



災害防止協議会の様子

### (2) 春期定期点検の実施

定期点検は、①受入設備、②解体設備、③洗浄設備、④排気処理設備、⑤液処理(無害化処理)設備、⑥受変電設備等の自主点検や⑦ボイラー・圧力容器及び⑧クレーン設備、⑨消火設備に対する法定点検を含めて実施し、設備の安全性・健全性を確認しています。

また点検期間中には、豊田施設が今後も安全かつ確実に、安定したPCB処理を維持できるように設備の修繕や排気処理設備の活性炭交換等も行っています。

点検終了後は、順々に施設を立ち上げて、安全に操業できることを確認してから5月上旬に操業を再開します。



払出エリアの定期点検(紙類梱包機の点検)

### (3) 安全パトロールの実施

点検期間中は、弊社の安全対策担当による日常のパトロールと上記の災害防止協議会のメンバーによるパトロール(週1回、計3回)を実施しました。

パトロールでは、施設内へ入場する者への教育内容や災害防止協議会において相互確認した事項が守られているか等を確認し、守られていない場合にはその場で指示、是正させて、安全作業の指導に努めました。



災害防止協議会による安全パトロールの実施

## 5. 事業部会の開催について

4月23日、豊田施設において日本環境安全事業株式会社(JESCO)PCB廃棄物処理事業検討委員会豊田事業部会(主査:田中勝 岡山大学名誉教授)を開催し、主に以下の内容を説明し、審議して頂きました。

### (1) 豊田PCB廃棄物処理事業の操業状況について

- ・これまでのPCB廃棄物の処理量及び豊田市内のPCB廃棄物処理の進捗状況(今年3月末現在、トランス類約80%、コンデンサ類約73%を処理)
- ・豊田施設内の安全対策、社員教育や防災訓練等の状況と実績 等



事業部会の様子

### (2) PCBオンラインモニタリング装置の不具合対策について

- ・PCBオンラインモニタリングのうち第3排気系統(以下「第3」という)のみ測定不能を示す。
- ・第3は最終的に第1排気系統に接続しており、第1排気系統における測定の結果、排気に異常がないことを確認。
- ・測定不能の要因は第3の独自性によるものと考え、第3のダクト類に付着する夾雑物(洗浄溶剤や油等の妨害物質)による影響と推定。
- ・対策として、サンプリングボックス(PCB濃度測定のために標本抽出する装置)を2つの活性炭吸着装置前から活性炭吸着装置の間へ移設し、活性炭吸着による夾雑物の除去を行い、測定の健全化を図る。

## 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>